



ピース・ウイング長崎

情報 BOX

2022.3.1

No. 259

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117 長崎市平野町 7-8

TEL : 095-844-9922

<https://www.peace-wing-n.or.jp>

協会
LINE ↓



協会
Instagram ↓



ロシアによるウクライナへの軍事的侵攻に関する理事長コメント

ロシアによるウクライナへの軍事的侵攻が続く中、プーチン大統領が核戦力を念頭に抑止力を特別警戒態勢に置くよう命じたことに、憤りを感じ、強く非難します。

原爆の惨禍を経験した被爆者は、被爆後77年間「長崎を最後の被爆地に」と懸命に訴え続けてきました。今回の行動は核兵器禁止条約が発効して1年を迎えた矢先、被爆者と平和を願うすべての人々の切なる思いを踏みにじるものです。

核兵器を使用することは絶対にあってはなりません。

今年1月にロシアを含む核保有5か国が「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発表した共同声明の根本に立ち返ってください。

核兵器国間の対立が核戦争につながらないように、早急に軍事行動の停止と関係国間の対話が必要です。対話と外交により平和的解決への道を探ることを強く求めます。

令和4年2月28日

公益財団法人 長崎平和推進協会
理事長 調 漸

NO MORE WAR

NO MORE
HIBAKUSYA

活動中止状況のご案内

■活動中止（再開時期未定）

平和案内人による常駐ガイド、碑めぐり・資料館予約ガイド

朗読ボランティア「永遠の会」による常駐朗読、朗読会「9日を忘れない」

■臨時休館（～3月6日まで）

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

※長崎原爆資料館は、2月21日より開館しています

■イベント延期

3月6日（日）市民対象碑めぐり（5月8日に日程変更）



最新情報は、
協会ウェブサイトで
ご確認ください

アジア青年平和交流事業

「成果発表会」開催のご案内

当協会では、アジア青年平和交流事業として、「自分たちが考える国際・平和プログラム」をテーマに若者から自由な企画を募集し、その活動を支援しています。

今年度の事業に認定された2団体が、活動の成果等を発表する「成果報告会」を開催します。

長崎の若者が、被爆体験の継承や平和についてどのように考え、どのような活動をしてきたのか。若者の取り組みを知る機会です。

是非、ご来場ください。

開催日：3月13日（日）13:30～14:40

場 所：国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 平和交流ラウンジ（長崎市平野町7-8）

発表者：13:30～14:00 長崎純心大学 DBS

- 中国・台湾の大学（長崎純心大学の姉妹校）の大学生と、平和をテーマとしたグループ対話を行う。最終的には共同宣言の作成を目指す

14:10～14:40 活水高等学校 平和学習部

- 東京大学渡邊研究室がインターネットで公開する被爆者の証言「長崎アーカイブ」と連携し、被爆場所を確認する他、証言を英語に翻訳する

※進行状況により、発表開始時間が早くなる場合があります。

追悼平和祈念館内では、必ずマスクをご着用ください。

また検温をお願いする場合があります。ご了承ください。

【お問い合わせ先】（公財）長崎平和推進協会 TEL：095-844-9922



●●● 家族・交流証言者 定期講話のご案内 ●●●

①3月10日（木）14:00～15:00

②3月27日（日）10:00～11:30

※いずれも原爆資料館ビデオルーム2で実施します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況次第では、中止する場合があります。